



たまねぎ



発行日：令和8年9月8日

1. 卸売価格の動向

○104 円/kg（9月5日）

➢ 平年比：87%

○9月の価格見通し

平年を下回って推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

2. 小売価格の動向

○350 円/kg

（8月14日全国平均）

➢ 前月比：112%、平年比：113%

➢ 東京：291 円（3玉）

➢ 大阪：273 円（3玉）

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：5/20（前月8/20）

➢ 大阪：3/10（前月4/10）
（機構調べ）

3. 家計消費動向

○345g/人（7月全国平均）

➢ 前月比：93%

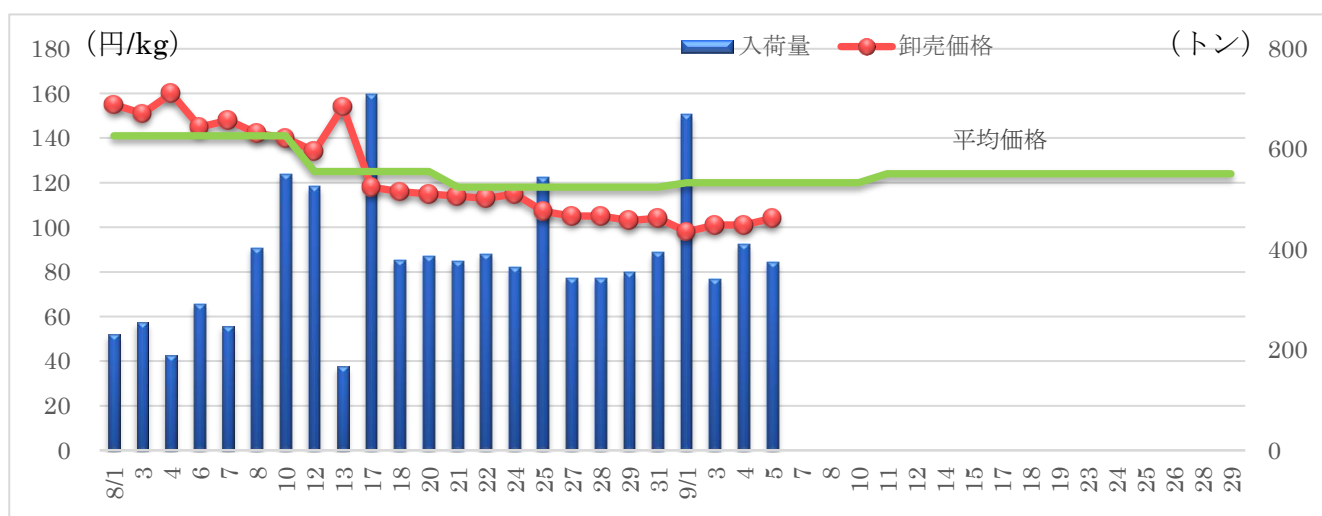
➢ 前年同月比：90%

○5,007g/人（2025年年間）

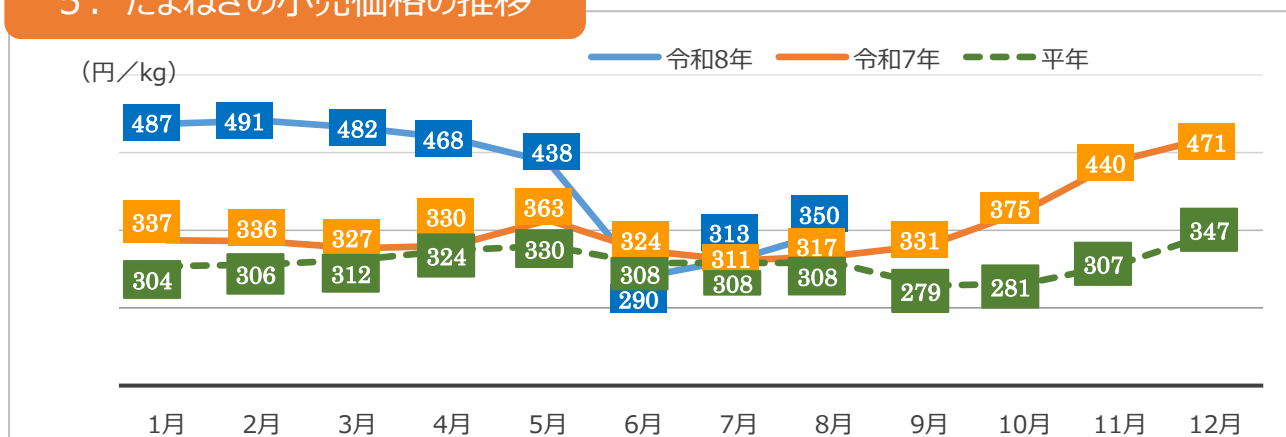
➢ 前年比：97%

（総務省統計局家計調査）

4. たまねぎの卸売価格と入荷量の推移（東京都中央卸売市場）



5. たまねぎの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進捗	出荷進捗
北海道岩見沢市 (8/20)	前年並み	豊作	平年並み	平年並み
愛知県碧南市 (5/12)	増加	平年並み	平年並み	平年並み
兵庫県淡路島 (6/3)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
香川県豊南 (6/18)	増加	平年並み	平年並み	平年並み
愛媛県西条市 (7/23)	やや減少	やや不良	平年並み	平年並み
佐賀県白石 (6/4)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み

※特記ない場合は平年比。()内は調査日。

(機構調べ)



北海道岩見沢市：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (9/5~10/2)

週別の天候				
9/5~9/11	北日本では、天気は数日の周期で変わります。東・西日本では、活発な秋雨前線の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。沖縄・奄美では、台風や湿った空気の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。			
9/12~9/18	北・西日本と東日本日本海側では、天気は数日の周期で変わりますが、活発な秋雨前線の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。東日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わります。沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。			
9/19~10/2	北・東日本では、天気は数日の周期で変わります。西日本では、天気は数日の周期で変わりますが、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。沖縄・奄美では、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。			
		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
北日本	日本海側	低10 並30 高60% 高い見込み	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少20 並40 多40% 平年並か多い見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低10 並20 高70% 高い見込み	少20 並30 多50% 多い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少20 並30 多50% 多い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
西日本	日本海側	低10 並20 高70% 高い見込み	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少20 並30 多50% 多い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み

(気象庁1カ月予報)

8. 輸入動向 (生鮮たまねぎ)

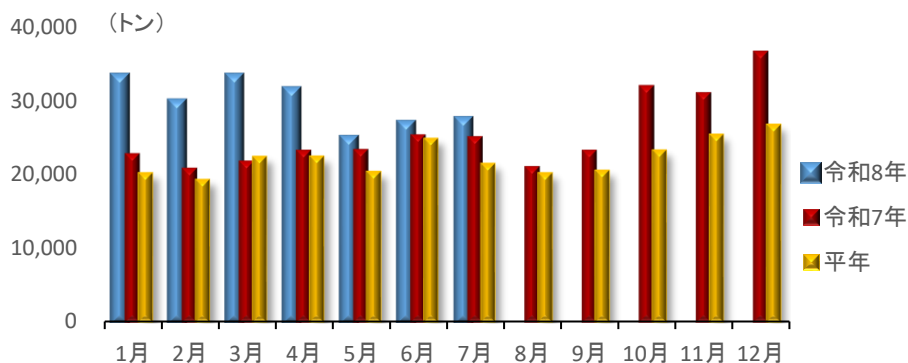
○27,430 t (7月輸入量)

➤ 前年同月比：110%

○輸入先国ベスト3

1位 中国	26,659 トン
2位 ニュージーランド	558 トン
3位 豪州	211 トン

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

8月は、北海道・兵庫県産主体の入荷となった。兵庫県産は上旬で終了した。北海道産の生育は順調で昨年に比べても大玉比率が多くなっている。入荷量は旬を追うごとに徐々に増加したことから、上旬は平年を上回っていたが、中旬は平年並み、下旬は平年を下回る価格となった。

9月は、北海道産主体の出荷となる。主産地の生育は概ね順調であり、大玉傾向となっていることから、出荷量は平年を上回り、価格は平年を下回って推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。
詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

農畜産業振興機構

野菜業務部 管理業務課